



ふじみ自然塾 だより

2013.7.22

第10-2号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第3回講座 キュウリ・トマトの収穫

7月6日 9:10～11:40、渋谷農園(南畑)で農業実習を行った。

先ず、実習農場で、採種用キュウリの選抜方法を教わり、その後キュウリを収穫。自分達で植付け・手入れの成果に、皆満足そうな笑顔だった。また、トマトを見学しながら、トマトの青枯れ病について説明を受けた。

その後、営農用農場へ移動し、渋谷農園で栽培しているキュウリ・トマト・ナスなどを見学しながら、野菜の病気についての説明を受けた。また、中玉トマトを収穫させていただき、その場で試食。その美味しさに歓声が上がった。沢山収穫して、お土産に持ち帰る人も。

今年は全般に夏野菜の出来が悪く、収穫物(お土産)が少なかったの由、梯子をかけ桃をもらっていただき、1個



写真①；トマト病気の説明

つつお土産にいただいた。

2. 第4回講座(合同講座) ジャガ芋・枝豆・ ほか収穫、大豆用畝作り、ニンジン種まき

7月13日 15:30～17:30、実習農場で農業実習を行った。

当初計画では、事前にジャガ芋&枝豆を収穫し、この日は大豆栽培用地の耕耘・畝立て・大豆種まきの計画であったが、事情で枝豆の種まきが遅れたため生育が遅れ、この日の収穫となった。

先ず、研修生が3月に植付けたジャガ芋&4月に種まきした枝豆(早生大豆)を収穫。収穫跡は、先生に耕運機をかけていただき、その後、クワとレーキで大豆栽培用の畝立てを行った。収穫した枝豆は、サヤをもらって参加者に分配した。ジャガ芋は、良いものを選んで、秋作用の種芋にする予定である。

その後、キュウリを収穫し、ニンジンの種まきを行った。種まき後は、乾燥防止用に稲ワラを掛け、タツプリ



写真②；大豆栽培用地の耕耘

と水やりをした。

3. 臨時合同研修 大豆の種まき

7月20日 16:00～17:00、実習農場で大豆の種まきを行った。

7月13日に立てた畝表面の土をほぐし、さらに畝を仕上げ、大豆の種まきを行った。種まき後は、発芽時に鳥に食べられぬように、防鳥ネットを掛け、タツプリと水やりをした。



写真③；大豆種まき後のネット掛けと水やり